

# 知っておこう 令和4年度の台所事情

## 町の財政を家計簿に例えると④

### ～お金の使い道「未来への投資」～

令和4年度の広報では、「まちのお金の使い道」として、三つの重点事項である「安心・充実・未来への投資」をテーマごとに事業を紹介してきました。最終回となる本号では、持続可能な行財政運営と質の高い行政サービスを次世代へ引き継ぐ「未来への投資」として実施中の、一部事業の進ちょくをお知らせします。

#### 【萩野小学校校舎棟大規模改修事業】

予算額：4億1,720万9千円（令和3年度から繰越）

築30年以上が経過し、老朽化が著しい萩野小学校校舎を、普通教室を中心とした老朽化教室の大規模改修工事により、建物の耐久性の向上を図るとともに、耐震基準を満たすことで、子どもたちの安心・安全な教育環境と、学校教育の円滑な実施を確保しました。

また、本校舎の空き教室を活用し運営している子ども発達支援センターについても、屋根・外壁の改修を実施し、安全確保を図りました。



#### 【日の出団地屋根・外壁改修事業】

予算額：2,092万2千円

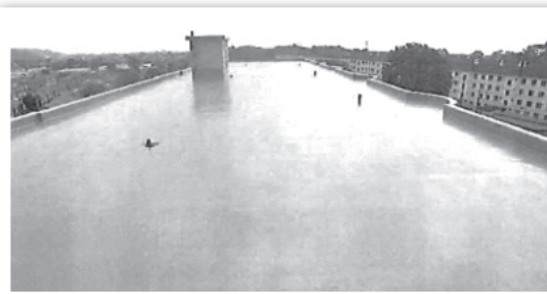


町営住宅等長寿命化計画に基づき、令和3年度から令和10年度までの8カ年事業として行っている町営住宅改修のうち、令和4年度は、建設から20年余りが経過している「日の出団地4号棟」の屋根・外壁の改修を行い、入居者の快適な居住環境の確保を図りました。

#### 【町有住宅（サンコーポラス）屋上防水改修事業】

予算額：1,311万2千円

町有住宅（サンコーポラス）では屋上防水層の著しい老朽化が確認されていたため、長寿命化計画を1年前倒して改修工事を行い、入居者の安心・快適な居住環境の確保を図りました。



#### 【大型特殊重機（グレーダ）更新事業】

予算額：4,642万3千円



車両の購入から30年以上が経過し老朽化が著しく、緊急時の除雪作業に支障をきたすおそれがあることから、道路環境を良好に保つため、国からの交付金や地方債を活用し、グレーダ本体とその付属品を更新しました。